

医薬品合成化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Kuriyama M, Yano G, Kiba H, Morimoto T, Yamamoto K, Demizu Y, Onomura O: Palladium-Catalyzed Synthesis of Deuterated Alkenes through Deuterodechlorination of Alkenyl Chlorides. *Org. Process. Res. Dev.*, 23 (8), 1552-1557 (2019). (IF: 3.327)
2. Yamamoto K, Kikuchi N, Hamamizu T, Yoshimatsu H, Kuriyama M, Demizu Y, Onomura O: Facile Synthesis of α -exo-Methylene Ketones from α,α -Disubstituted Allyl Alcohols by Electrochemical Oxidative Migration. *ChemElectroChem*, 6 (16), 4169-4172 (2019). (IF: 3.975)
3. Yamamoto K, Ishimaru K, Mizuta S, Minato D, Kuriyama M, Onomura O: Diastereodivergent Synthesis of Bromoiminolactones: Electrochemical and Chemical Bromoiminolactonization of α -Allylmalonamides. *Synlett*, 30 (10), 1204-1208 (2019). (IF: 2.418)
4. Yamamoto K, Ishimaru S, Oyama T, Tanigawa S, Kuriyama M, Onomura O: Enantioselective synthesis of α -substituted serine derivatives via Cu-catalyzed oxidative desymmetrization of 2-amino-1,3-diols. *Org. Process. Res. Dev.*, 23 (4), 660-666 (2019). (IF: 3.327)
5. Matsumoto Y, Kuriyama M, Yamamoto K, Nishida K, Onomura O: Regioselective Addition of Quinoline Derivatives to Carbonyl Compounds via Pd-catalyzed Umpolung with Diethyl Zinc. *Synthesis*, 51 (8), 1795-1802 (2019). (IF: 2.867)
6. Kuriyama M, Yamamoto K, Kamogawa S, Onomura O: \square -Trichloroacetylation of Cyclic Amines: Application to Synthesis of Chiral Azabicyclo-N-oxyls. *Heterocycles*, 99 (2), 1020-1031 (2019). (IF: 0.878)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	5	0	0	7	16

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
尾野村治・教授	有機電気化学研究会・主査	電気化学会
〃	理事	日本プロセス化学会
〃	化学系薬学部会役員（学術教育）	日本薬学会
〃	連携会員	日本学術会議
〃	The 4th International Symposium on Process Chemistry・実行委員	日本プロセス化学会
栗山正巳・准教授	九州支部会計幹事	日本薬学会
〃	第36回日本薬学会九州支部大会・事務局	日本薬学会

競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	外部資金提供元	代表・分担	研究題目
尾野村治 ・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金基盤研究(C) 水酸基活性化に基づくグリセリン類の不斉分子変換
栗山正巳 ・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金基盤研究(C) 触媒制御を鍵とする選択的アルコール酸化反応の開発と応用

山本耕介 ・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金若手研究 1,3-双極子付加環化反応を基盤とした N,S- 複素環類の合成研究
〃	学長裁量経費	代表	研究推進支援経費 有機分子触媒と電極酸化を活用した含窒素 複素環の直接的不斉修飾法の開発

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	トリクロロシランを用いた不飽和有機化合物 の還元体の製造方法、及び還元剤	1999年 3月9日	2000年 9月14日 (公開)	特許第4594533号【登 録2010年9月24日】 米国他数国で成立
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	トリフルオロアセトアルデヒドトリフルオロ エチルヘミアセタールおよびその製法	2000年 3月14日	2001年 9月20日 (公開)	特許第4830249号【登 録2011年9月30日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	脂肪族ジカルボン酸化合物の製造方法	2004年 3月26日	2005年 10月6日 (公開)	特許第4677402号【登 録2011年2月4日】 US7312257他
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	光学活性2-アシル化1,2-ジオール化合物 誘導体の製造方法	2002年 4月19日	2003年 11月6日 (公開)	特許第3993080号【登 録2007年8月17日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	1,3-アダマンタンジオールの製造方法	2002年 12月6日	2004年 7月8日 (公開)	特許第3999028号【登 録2007年8月3日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	光学活性二級アルコール化合物の製造方法	2003年 7月14日	2005年 2月3日(公 開)	特許第4237565号【登 録2008年12月26日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	新規プロリン誘導体, その製造方法, 及びそれ を用いた光学活性二級アルコール化合物の製 造方法	2004年 11月29日	2006年 6月15日 (公開)	特許第4618781号【登 録2011年1月26日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授 出水庸介・助教	光学活性ビスオキサゾリン-銅錯体を不斉触 媒とするN-保護アミノアルコール化合物の不 斉エステル化反応	2006年7月 24日	2008年 2月21日 (公開)	特許第5041219号【登 録2012年7月20日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授 出水庸介・助教	α, α -ジ置換環状含窒素化合物の製造方法	2007年 3月28日	2008年10 月9日(公 開)	特許第5211318号【登 録2013年3月8日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授 出水庸介・助教	含窒素レドックス触媒	2007年 3月28日	2008年10 月2日(公 開)	特許第5126856号【登 録2012年11月9日】
松村功啓・教授 尾野村治 ・准教授	光学活性モノスルホネート化合物の製造方法	2007年 5月25日	2008年12 月4日(公 開)	特許第5108383号【登 録2012年10月12日】

出水庸介・助教				
尾野村治 ・准教授	光学活性プロリンエステル誘導体およびN-ホルミル光学活性プロリン誘導体の製造方法	2007年 8月7日	2009年2月 26日(公開)	特許第5121346号【登録2012年11月2日】
尾野村治 ・准教授 出水庸介・助教	光学活性 α -スルホニルオキシカルボン酸アミド誘導体及びそれらの製造方法	2007年 10月11日	2009年4月 30日(公開)	特許第5100298号【登録2012年10月5日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	脂肪族ジカルボン酸化合物の製造方法	2008年 2月1日	2009年8月 20日(公開)	特許第5052362号【登録2012年8月3日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	α -D-マンノピラノシド誘導体の製造方法	2008年 3月7日	2009年9月 24日(公開)	特許第5305697号【登録2013年7月5日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	グルコシドエステル誘導体およびその製造方法	2008年 3月17日	2009年10月 1日(公開)	特許第5328183号【登録2013年8月2日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	光学活性アミノ酸エステル誘導体、及び光学活性アミノアセタール誘導体の製造方法	2008年 3月21日	2009年10月 8日(公開)	特許第5334435号【登録2013年8月9日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	キシロシドエステル誘導体およびその製造方法	2008年 3月24日	2009年10月 8日(公開)	特許第5334437号【登録2013年8月9日】
尾野村治・教授 出水庸介・助教	ラムノシドエステル誘導体およびその製造方法	2008年 7月25日	2010年2月 12日(公開)	特許第5334484号【登録2013年8月9日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	N-オキシカルボニル-(2S)-オキシカルボニル-(5S)-ホスホニルピロリジン誘導体の製造方法	2010年 3月5日	2011年9月 22日(公開)	特許第5623099号【登録2014年11月12日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	N-オキシカルボニル-(2S)-オキシカルボニル-(5R)-ホスホニルピロリジン誘導体の製造方法	2010年 3月18日	2011年10月 6日(公開)	特許第5623103号【登録2014年11月12日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授 村松 渉・助教	ヒドロキシエステル誘導体の製造方法	2010年 8月10日	2012年2月 23日(公開)	特許第5645537号【登録2014年11月14日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	光学活性化合物又はその塩の製造方法	2011年7月 12日	2012年8月 9日(公開)	米国特許 US89698585 B2 【登録2015年3月2日】
尾野村治・教授 村松 渉・助教	α -ピラノシドチオカルボニルエステル化合物の製造方法	2011年 1月17日	2012年8月 30日(公開)	特許第5669637号【登録2014年12月26日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	ヒドロキシシリルエーテル化合物の製造方法	2011年 1月21日	2012年8月 30日(公開)	特許第5734032号【登録2015年4月24日】
尾野村治・教授 村松 渉・助教	β -グルコピラノシドチオカルボニルエステルの製造方法	2011年 2月22日	2012年9月 10日(公開)	特許第5645537号【登録2014年12月26日】
尾野村治・教授	ピラノシドチオカルボニルエステル化合物の製造方法	2011年	2012年10月 22日	特許第5669643号【登録2014年12月26日】

村松 渉・助教		3月24日	(公開)	録2014年12月26日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	新規配位子とその錯体並びに錯体の製造方法	2011年 3月31日	2012年11 月8日(公 開)	特許第5635443号【登 録2014年10月24日】
尾野村治・教授	光学活性 α -アルキルセリン誘導体の製造方法	2011年 11月14日	2013年5月 30日(公 開)	特許第5773850号【登 録2015年7月10日】
尾野村治・教授	脂肪族ジカルボン酸化合物の製造方法	2013年 10月28日	2014年6月 19日(公 開)	特許第6150294号【登 録2017年6月2日】
尾野村治・教授	1,2,3-トリオール化合物の光学活性モノエステル体の製造方法	2014年 10月20日	2015年5月 21日(公 開)	特許第6501363号【登 録2019年3月29日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授	重水素化方法および重水素化触媒	2015年 2月26日	2015年9月 3日(公開)	特許第6485878号【登 録2019年3月1日】
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授 山本耕介・助教	カルボニル化合物の製造方法	2019年 6月12日		特願2019-109306
尾野村治・教授 栗山正巳 ・准教授 山本耕介・助教	塩素化ケトン化合物の製造方法	2019年 6月13日		特願2019-110229